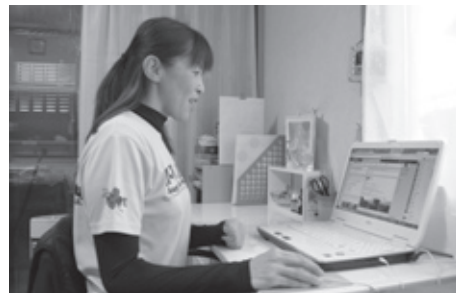




VOICE ～SNS利用者の声～



「気軽に情報発信ができるところが便利」と余田さん

「SNSをはじめてから、周りのものをよく見るようになりました」



春日地域
余田 幸美 さん (48)

専用のボールを持って、歩きながらエクササイズが楽しめるノルディックウォーキングが私の日課です。その仲間が、フェイスブックをしていたのがきっかけで、私もはじめてみることにしました。

ノルディックウォーキングをしながら歩いてみると、今まで見過ごしていたであろう美しい景色に気付くようになり、ウォーキングの途中に立ち止まっては写真におさめ、フェイスブックに掲載しています。自分が見つけたきれいなものやいいなと思ったものに共感してもらえたり、反応をもらえたりするとうれしいものです。また、ノルディックウォーキングを知ってもらえるきっかけにもなります。これからも、歩きながら見つけた素敵な自然を気ままに発信していきたいですね。



学ぶ、つながる、SNS

人と人との新たなつながり「SNS」を知る

「SNSは、情報発信・収集の新兵器だと思います」



スマートフォンでフェイスブックを楽しむ瓢さん



青垣地域
瓢 芳夫 さん (66)

情報の発信にも、収集にも役立つのがSNSの魅力です。世間のニュースだけでなく、新聞やテレビでは得ることができない地域のローカル情報や友だちの近況がいち早く手に入るようになりました。また、自分から情報を探に行かなくても、自分が興味を持っている情報が自動的に入ってくる機能があるので便利です。

記事を発信するときは、「適量発信」を心がけています。一日にいくつも発信するのではなく月に一度、一番心に残ったニュースを発信しています。仕事のことやボランティアのことなど、自分なりのニュースを発信することで、家族や友だちが喜んでくれることがうれしいです。

ソーシャルネットワークサービス (social networking service)、略してSNS。インターネット上で、人との交流を楽しむことができるサービスのことです。

丹波市でも、フェイスブック (Facebook) やライン (LINE) といったサービスを利用して、みなさんに市の情報をお知らせしています。多くのSNSでは、日記を書いたり、同じSNSに登録している人同士で会話やゲームを楽しんだりすることができます。これらSNSの利用は、全国的に、若者を中心に増加傾向にあり、市内でも、携帯電話 (スマートフォン) を利用している中学生のうち、約80%がラインを利用しているという調査結果が出ています。また、市のフェイスブックからはじまった企画「恋するフォーチュンクッキー丹波市バージョン」が大きな反響を呼ぶなど、SNSは市の取り組みにも大きく関わるようになりました。

みなさんの生活に関わりはじめているSNS。正しい認識をもち、安全に、楽しく利用してみませんか。

教えてSNS!

Q & A



Q. 具体的には、どんなSNSがあるの?

A.

●フェイスブック (Facebook)

写真や文章を投稿して、互いに感想などをやりとりします。

世界最大級のSNSで、個人だけでなく、企業や自治体での利用も盛んです。

●ライン (LINE)

無料通話やメール機能を使って登録している友だち同士のやりとりを楽しめます。「スタンプ」と呼ばれるメールにつけられるイラストが人気です。

●ツイッター (twitter)

「今」何をしているのか、何を考えているのかなどを140文字以内で投稿するSNS。少ない文字数で気軽に話し合うことができます。

Q. お金がかかるの?

A.

多くのSNSは、基本的に無料で利用することができます。お金を払うことで、さらに便利

な機能を利用できたり、画像を掲載できる枚数が増えたりする場合もあります。すべて有料のSNSも存在していますので、利用する前にしっかりと確認しましょう。

Q. はじめするのに必要なものは何?

A.

●必要な機器

・インターネットに接続できる機器 (パソコンやスマートフォン)

●登録に必要なもの

※SNSによって異なります

・利用者IDとパスワード (SNSをはじめるときに利用者が設定します)

・メールアドレス など

SNSによって必要なものは違います。登録するときによく確認しましょう。

Q. どこで利用できるの?

A.

インターネットに接続できる場所であれば、いつでもどこでも利用することができます。

事例2 「そのプロフィール、 信用できますか？」

中学生のB子さんは、SNSのメール機能を使って知り合ったC子さんという友だちがいます。SNS上のプロフィールを見ると、自分と同じく中学生の女の子のようです。趣味も同じだったので、すぐに仲良くなり、実際に会う約束をしました。

しかし、会ってみるとCさんは30代の男性で、SNS上のプロフィールはまったくの嘘であることがわかりました。



私と同じ中学生だってプロフィールに書いてあるし、直接会っても大丈夫！

また中学生がひっかった！



SNSとうまく付き合おう

相手の顔を直接見ることができないSNSでは、直接会って話すのに比べて、相手の真意を見極めることが難しく、注意して交流しなければなりません。また、「自分はSNSを利用しないから大丈夫」と思っている人も、周囲の人が間違ったSNSの使い方をすれば、あなたもトラブルに巻き込まれる恐れがあります。SNSを知ることは、そのようなことから身を守ることにつながります。

SNSは、正しい使い方をすれば、日常生活を楽しく、充実したものにしてくれます。市内でも、多くの人が身近な人や遠く離れた友だちとも気軽につながることができ、SNSを使って互いに交流を深めています。世界中で利用が拡大しているSNS。人と人との新たなつながりとして、これからさらに進化していくことが期待されています。

LINK!



インターネットの掲示板などで知り合った顔も知らない他人とつながるときは要注意！

相手はウソの年齢や性別を書き込んでいるかもしれません。



未成年を狙った「誘い出し」と呼ばれる事案が発生している！

同世代に成りすまして未成年に近づき、実際に会ったときに、暴行や詐欺をはたらく事案が発生しています。

保護者は、子どもたちがSNSでどんな人とつながっているのか、しっかりと把握しておきましょう。また、知らない人には会わせないようにしましょう。

この情報、早くみんなに教えてあげなくちゃ！



事例3 「いつの間にか あなたが加害者に…」

DさんがSNSを見ていると、「コンビニ〇〇のお弁当から食中毒が発生した」という情報が流れてきました。Dさんは、すぐに友だちにも知らせようと思い、よく確認せずに情報を知らせるボタンを押しました。

しばらくして、この情報はデマであったことがわかり、Dさんは「デマを流す人」として周囲の人から非難されることになりました。



根拠のないウワサや悪口、デマを流すことは、大きなトラブルの原因に！

悪質なデマや悪口は、名誉棄損などの罪に問われる場合があります。出所のわからない情報を広めないようにしましょう。

事例1 「気を付けて！ だれかが必ず見えています」

Aさんはある日、軽い気持ちでSNSに自分の顔写真と一緒に住所や電話番号を書き込みました。数日後、ポストに身に覚えのない請求書が入っていました。出会い系サイトからの請求書のように。SNSに載せていたメールアドレスを確認すると、大量の迷惑メールが届いています。いたずら電話もかかってくるようになりました。調べてみるとAさんの個人情報が勝手に出会い系サイトに登録されていました。



「SNSで公開する」ということは「全世界に公開する」ということ！

公開した情報は不特定多数の人に見られていると考えてください。悪意のある人に見られることで個人情報が悪用されることもあります。

SNSの機能で、公開する個人情報の範囲を設定できる場合がありますので、しっかりと確認しておきましょう。



どうせ友だちしか見ていないから住所を公開しちゃえ！

気軽に人との交流を楽しむことができるSNS。とても便利なものですが、使い方を間違えると知らぬ危険に巻き込まれる恐れがあります。また、SNSでの不用意な発言によって、あなた自身が加害者になってしまう場合もあります。SNSの利用は、小中学生の間にも広がっています。SNS上での交友関係の広がりには、同時に、トラブルに巻き込まれるリスクを高めることにもつながります。大人が正しい認識をもち、子どもたちをトラブルから守ることが大切です。3つの事例を通して、SNSの危険な一面を知り、トラブルを未然に防ぎましょう。

SNSを楽しく使うために ～事例から見るSNSのキケン～



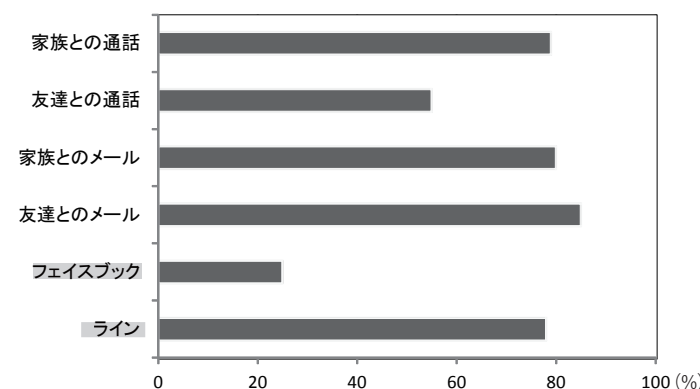
データで見るSNS 丹波市の子どもたちを取り巻く状況



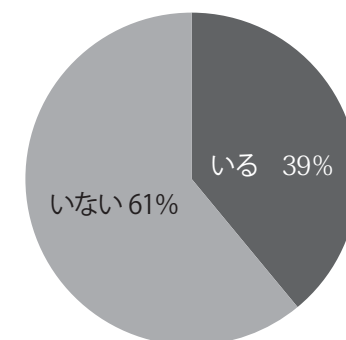
丹波市内で、携帯電話を持っている中学生のうち、約80%が「ライン」を利用しています。さらに、SNSなどを通して知り合った「会ったことのないネット上の友だちがいる」と回答した中学生は39%に上ります。

ネット上の交友関係は、大人には見えにくい部分。知らない間に子どもたちがトラブルに巻き込まれているということがないように、SNSに対する理解を深めましょう。

中学生の携帯電話（スマートフォン）の使用目的



会ったことのないネット上のみの友だちがいると答えた中学生の割合



出典：平成25年度児童生徒の携帯電話等の利用に関するアンケート調査結果